

Windows10への無償アップグレード期間は、あと僅かです！



また、アップグレードについては、「現在御利用の周辺機器（プリンター、複合機等）が動作するか？」、「業務等で利用しているアプリケーション（ソフトウエア）が対応しているか？」という点を必ず確認して下さい。

ウィンドウズ10の操作性の善し悪しについては個人差がありますが、ウィンドウズ8を利用している方は、比較的違和感なく使用でき、ウィンドウズ7を利用している方は、慣れるまで多少不便さを感じるかもしれません。

最後に、サポート期間についてはウィンドウズ7が2020年1月、ウィンドウズ8は、2023年1月となっておりますので、ウィンドウズ10への無償アップグレードを「希望の方はお急ぎ下さい！」

無償期間以降については、ウィンドウズの「Home」や「Pro」版により金額が異なり、2万円前後のパッケージ版の購入が必要となります。

来月の7月29日までは無償アップグレードのウィンドウズ10ですが、最近では半強制的なアップグレードが行われており、お客様からの相談で「勝手にウィンドウズ10になった」という問合せが多く寄せられます。アップグレード後一ヶ月以内なら元のウィンドウズに戻す事ができますが、稀に『元に戻す処理が失敗して、パソコンが立ち上がらなくなった。』という問題も発生しております。トラブル防止のためにも、作業前には必ずデータのバックアップをとる様に「注意下さい」。

★パソコンちよつと良い話★

BSS通信
～2016年06月号～

弊社はおかげさまで、六月一日に創業四十五周年を迎える事が出来ました。

永年のご愛顧に心より感謝申し上げます。

文房具から始まった弊社の事業も現在は、OA機器・オフィス家具をはじめ、システム構築、セキュリティ対策等、多種多様な分野でお役立ち出来るようになりました。

これからも皆様の発展と共に成長し続ける企業でありたいと考えております。より一層のご支援「愛顧のほど、何卒よろしくお願い申し上げます」。

特別コラム：船井総合研究所 とざわ通信⑥

『力相応一番応』

みなさん、こんにちは。株式会社 船井総合研究所の兎澤（とざわ）と申します。今回で6回目の掲載となります。よろしくお願いいたします。

船井総研という会社は、主に中小企業様の業績アップのお手伝いをしている経営コンサルティング会社です。今回は、「時流適応」という考え方をご紹介しました。

「時流適応」というのは、「その時代の環境や状況に適応した戦略や計画を世の中の流れから読み取り、顧客の購買心理の変化にあわせて自社の取り組みを作り替えていくこと」ということです。やはり経営というのは、顧客の購買心理の中長期的な変化に合わせて適応していくことが大切ということですね。

今回は、「力相応一番」という考え方をお伝えしたいと思います。

「力相応一番」とは、「自分たちの力相応に一番になれる領域を目指すこと」を言います。

日本のようにモノが溢れて成熟してくると、顧客の“モノを見る目”が養われてきます。つまり、顧客は「自分にとってどの商品が一番良いのか？」と、一番を選び取るようになるのです。そのため、企業は”何かで一番“にならなければ、選ばれないのです。そして今、あらゆる業界で一番企業の業績が伸びているのです。

ただし、”何かで一番“になると言っても、世界一になる必要もありません。

自分たちの”力相応に“一番になることを考えるのです。自分たちが一番になれるまで、

商品・商圏・顧客層のいずれかを絞り込むのです。

そして、その領域で一番である証拠を訴求するのです。

顧客に選ばれ続けるために、小さい一番を作っていきましょう！



お問い合わせ

株式会社ビー・エス・サイトー

〒010-0948

秋田市川尻新川町9番35号

TEL:018-865-7400

FAX:018-865-7401

担当:澤木

BSSでは船井総研より協力をいただき、定期的にセミナーを開催しております。